国立国会図書館　　石橋山義兵白旗 5巻 207-912

ガラス使用

石橋山

甲午春

烏有山人作
歌川國芳画

上

国立国会図書館　石橋山義兵白旗 5巻 207-912

ガラス使用

石橋山義兵白旗

上冊

甲午孟春

烏有山人作

歌川國芳画

通油町

鶴屋版

石橋山義兵の白旗

成德乃人主ハ無為にして國家天下を定め無頼の小人ハ怒
劇にして家國を乱る治亂興亡ハ天なり時なり天に晴雨あるに
いにしへ源平の戦あり蝸牛の角に尖に蜜蜀の軍ありどちらも眼まぬ
むりし話らし人もうたゝ人をうらけのくだけてこれだけの
はちられてまだりハ差のなきことを頼朝公ハ蛭が小嶋の流人にて
義兵をおこし四海の乱をおさめ宇宙清平武家天下の開基を成
ゐる此一世の浮沈をつゞりて童児に実事をしらしむ

天保甲午春

烏有山人述

国立国会図書館　石橋山義兵白旗 5巻 207-912

ガラス使用

金五十六代せの日天王
だの次のみ北こうぼうこ
そうはだ
そん

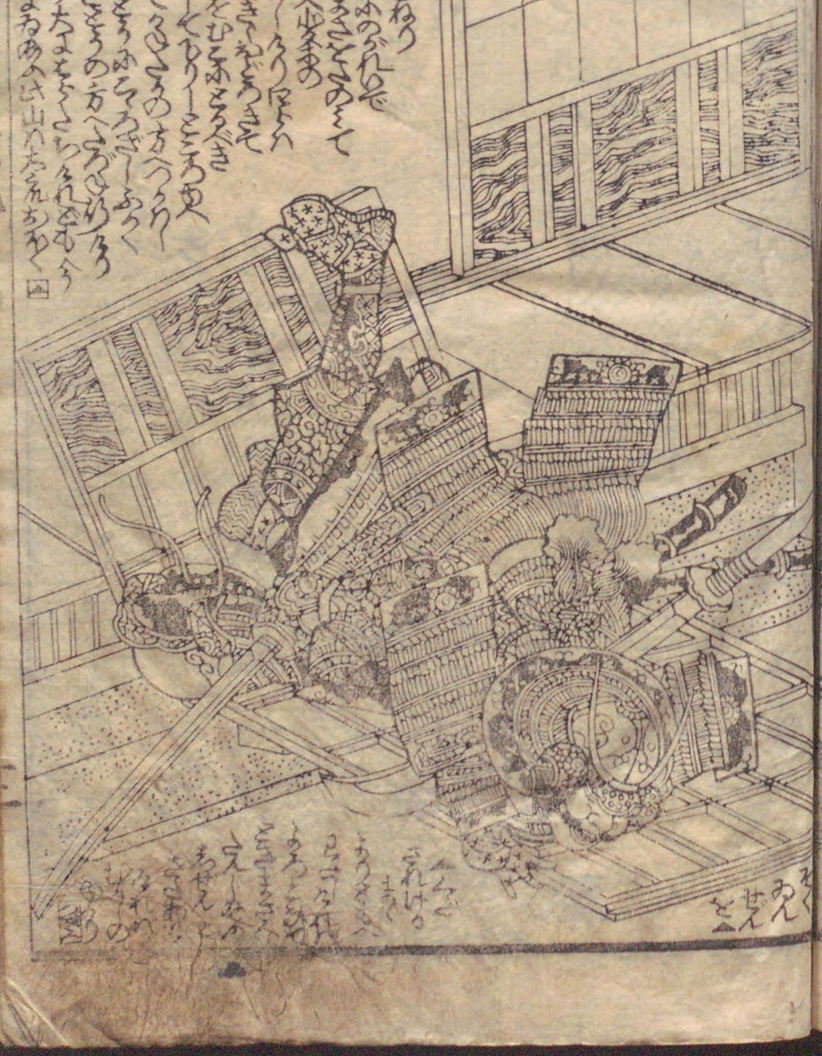
王つぎみ二代の
天人まん次行うりの
そうやうを六条の
ちんぜんるよーとふ
ごまうかりのあんばい
あんばんごむりんのこさ
みうりんぐうんねんちん
みのはこうくようそ
よるよーのすさまのこさ
うーこそも平のさまよりり
ちょくめいをそうろうさのを
せのまをんのくさやぶれていんを
さぬきよりぐーなるうりとこれ
さぐのおんこうろうもやまこころろうろうよ公はい
やきぎをうくそのごろこれ
のかねよう平のさでまこま
ちうせられ二条のあんの平ら

元年ふじなりのぶうりうーこれ
むねみうろでくかごひそうふ文そうめ
ご百ろのおろうりうふ子どふさぬき
きよりりおのろうんぐのぶうりを
ちうもそよーさぬをそうのまのろうこ
あそふ次人きさごのーそうーふをのせとろ
よーこそものせうこきのりやーくろうふ
きよりりくまうひてうけふせんとま
こきろ
ふうきちよねあってふどものいのちを
よすけんさやちげそきよりりのふれをぐひ
ーうぐさきのぐうこーよのしころまでも
ふすりよろこそねいりつのひうがこーま
ろうふこれ今うりろにころハのちくあろうけふも
せんとこんぐまうぐんのおせりの
さきのたちほのもけうりさも
てうそきのふうるもんひをうろ
べうーとこきいきよりふの
ふよちうろの
上きよりりふけいがりのせふおびんぐそ
いのちごひーぬふんつのひうがこーまうぐー
いるそうふうんそうまけちうねおづけうろおふの
けうのそうふうりものこちぐろうりうがむさーさぐこ
ひうがふーまろぐーりのとうりうがむさーさぐこ
のつすうぐのふーさもちゃくふそきうもんの
こもぐうろれがちうーこそうまんぜそうーぐ平表ちとうりの

国立国会図書館　石橋山義兵白旗 5巻 207-912

ガラス使用

つぎ ようそふに公をちゃうりゃくさをおこさ
いのちをもてんとをめすやうもあればうけ
されども世のありさまをよく合て年月をおくり
なかのいのこのものをうくいをそくるをけちらん
そ代の家人うりされども今平家さもちんの
うめのそさうごくいん
いきわひ人よこそうう
ようさも入るのひをあふ
身一人をおめ大事よ
のがり」ふすか男子を
まうけうくふづとをづけ
三さのときく入るものく
ようまきてとのわりいり
平家よりとがめあが
いのぐせんとそさきごと
山ちくの白きふー
づけるせあとふ
二人ぬ十対クニ人おびと
と思ひいろくされども
入るいろてもをもも
られんかぢおるそ
いひつけのさをうーて
こそーぬうりをも
いりくうとむれども
せひろく
こふありて又



国立国会図書館　石橋山義兵白旗 5巻 207-912

ガラス使用

国立国会図書館　石橋山義兵白旗 5巻 207-912

ガラス使用

国立国会図書館　石橋山義兵白旗 5巻 207-912

ガラス使用

国立国会図書館　石橋山義兵白旗 5巻 207-912

ガラス使用

国立国会図書館　石橋山義兵白旗 5巻 207-912

ガラス使用

国立国会図書館　石橋山義兵白旗 5巻 207-912

ガラス使用

国立国会図書館　石橋山義兵白旗 5巻 207-912

ガラス使用

国立国会図書館　石橋山義兵白旗 5巻 207-912

ガラス使用

国立国会図書館　石橋山義兵白旗 5巻 207-912

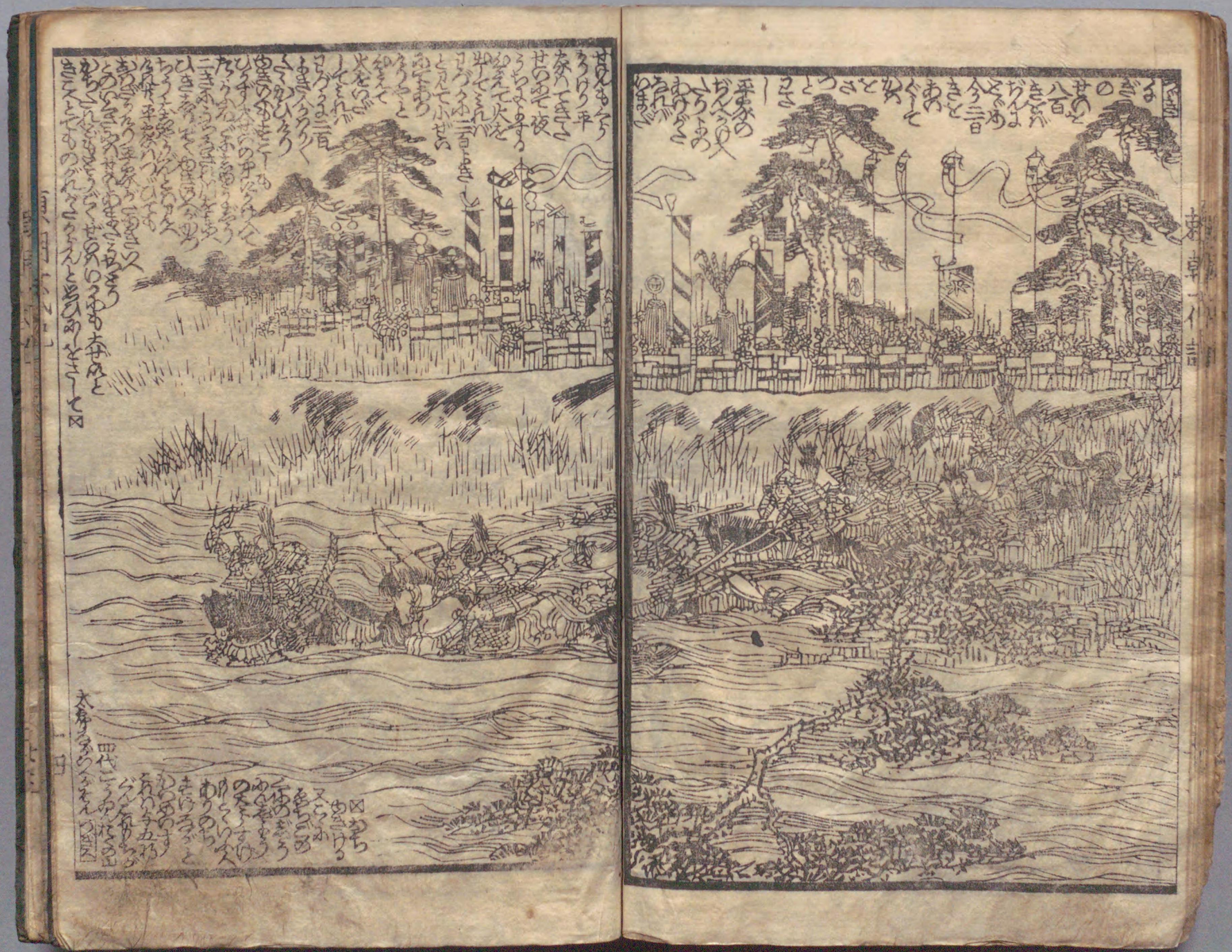
ガラス使用

国立国会図書館　石橋山義兵白旗 5巻 207-912

ガラス使用

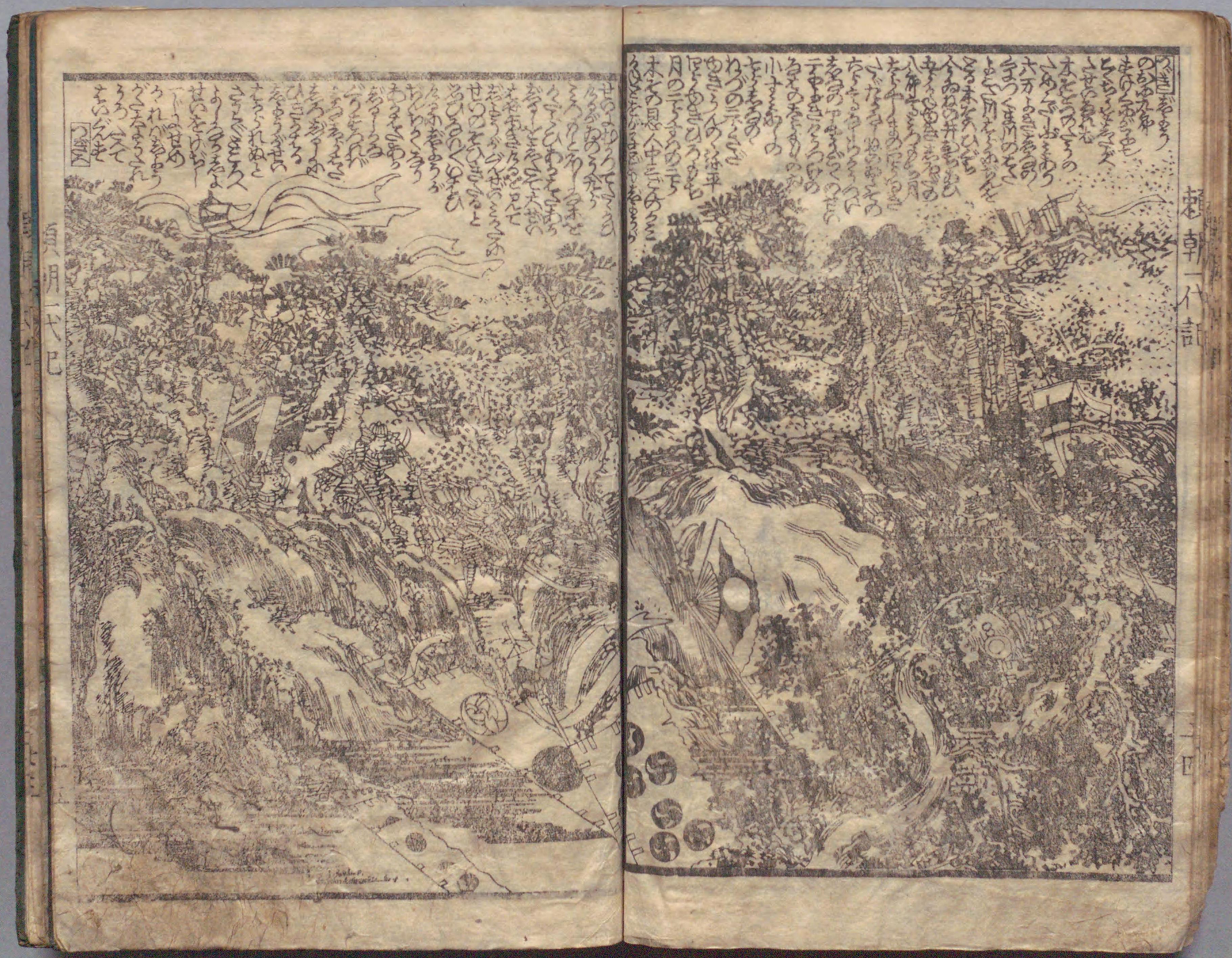
国立国会図書館　石橋山義兵白旗 5巻 207-912

ガラス使用



国立国会図書館　石橋山義兵白旗 5巻 207-912

ガラス使用



国立国会図書館　石橋山義兵白旗 5巻 207-912

ガラス使用

瀧澤篁民著

迎福南鐵録

一名相宅手引草

全部五冊 近刻

右同著

雅俗冒傳奇

大本全五冊繪入

平假名附 近刻

女消息往来

画入 全一冊

暦日講釋 全一冊 劉卜子先生著

狂歌早割鹿劫記 全一冊

国立国会図書館　石橋山義兵白旗 5巻 207-912

ガラス使用

御家正流 大全書狀案文 全一冊

消息往来詳註 高井蘭山述 全一冊

隅田川両岸覧 北齋筆 代表 絵本 全三冊

江戸名所東鑑 蕙齋筆 同 全三冊

合刻 壽福三世相大鑑 全一冊

江戸名所物見丘清長筆 同 全二冊

東海道五十三次 花の都路 緒大人 狂歌入 同 全三冊

拳獨稽古 中本 袋入一冊 山櫻連々逸軒撰作

戯場頭微鏡 黙々漢隠作 同 上帳二冊 下帳二冊

教真草消息往来 絵圖計入 全一冊

国立国会図書館　石橋山義兵白旗 5巻 207-912

ガラス使用

義兵の白旗

下

国立国会図書館　石橋山義兵白旗 5巻 207-912

ガラス使用

石橋山
義兵白旗
下冊

烏有山人作
歌川國芳画

甲午
孟春

通油町
鶴屋版

国立国会図書館　石橋山義兵白旗 5巻 207-912

ガラス使用

国立国会図書館　石橋山義兵白旗 5巻 207-912

ガラス使用

国立国会図書館　石橋山義兵白旗 5巻 207-912

ガラス使用

国立国会図書館　石橋山義兵白旗 5巻 207-912

ガラス使用

国立国会図書館　石橋山義兵白旗 5巻 207-912

ガラス使用

国立国会図書館　石橋山義兵白旗 5巻 207-912

ガラス使用

国立国会図書館　石橋山義兵白旗 5巻 207-912

ガラス使用

国立国会図書館　石橋山義兵白旗 5巻 207-912

ガラス使用

国立国会図書館　石橋山義兵白旗 5巻 207-912

ガラス使用

国立国会図書館　石橋山義兵白旗 5巻 207-912

ガラス使用

東章一代記

烏有山人作

歌川國芳画

御免江戸暦開板所 毎年十月下旬頃より 賣初め申候 御注文社 絵付下記申候

載陽帖 南山禅師書 東海道 四季和文章 石摺 木曽海道 道法早算用道中記 一枚揭

新撰 日本名所之繪 唐紙摺一枚 蕙齋鍬形紹真筆

新撰 女古狀揃園生竹 大本 半紙本 両品山米 高井蘭山編撰

還魂紙料 柳亭種彦隨筆 古画入二冊

田喜菴輯 苔のひとむ 幻住菴記引證

簑笠翁隨筆 玄同放言 初編二編 共二六冊 先ごろ賣出申候 第三編三冊 近刻

国立国会図書館　石橋山義兵白旗 5巻 207-912

ガラス使用

207
912

三畝荘木木校輯
芳艸集 全三冊
同輯
叢蘭集 全三冊
開 板 追 刻

歡童戯筆 遊言画手本 一名 鳥羽繪早まなび出来

廣益塵劫記 懐中早割大全 小本 一冊

新形染彩目 楂花手引糸 前編出来 前北齋為一筆 後編嗣刻

芝居役者 似顔早稽古 後編 全一冊 五渡亭國貞画

八文字自笑評 三箇之津 役者評判記 全三冊

郎考百籤 全一冊

天保午春新版書林地本問屋

傾城水滸傳第十三編 八冊 歌川貞秀画 曲亭馬琴作
若衆哉梅條振 全六冊 歌川国貞画 柳亭種彦作

百人一首童講譯 八冊 歌川国虎画 山東京山作
菜種黄表紙 全四冊 歌川貞秀画 油町製本 笠亭仙果作

三國志畫傳第八編 八冊 歌川国安画 重田貞一作
國字水滸傳十三編 四冊 歌川国芳画 柳亭種彦譯

石橋山義兵白旗 全五冊 歌川国芳画 鳥有山人作
星下梅花咲 全六冊 歌川貞秀画 仙客亭柏琳作

戀山崎妹脊相駕 全六冊 歌川国貞画 式亭小三馬作
浮世世説 四冊 歌川国貞画 柳亭種彦作

彦紫田舎源氏 十二編十二編十三編 歌川国貞画 柳亭種彦作
旗飄苑水葛葉 全六冊 歌川廣重画 古川柳亭種繁作

江戸通油町
書物錦繪 問屋鶴屋喜右衛門
團扇地紙

国立国会図書館　石橋山義兵白旗 5巻 207-912
ガラス使用

国立国会図書館　石橋山義兵白旗 5巻 207-912

ガラス使用